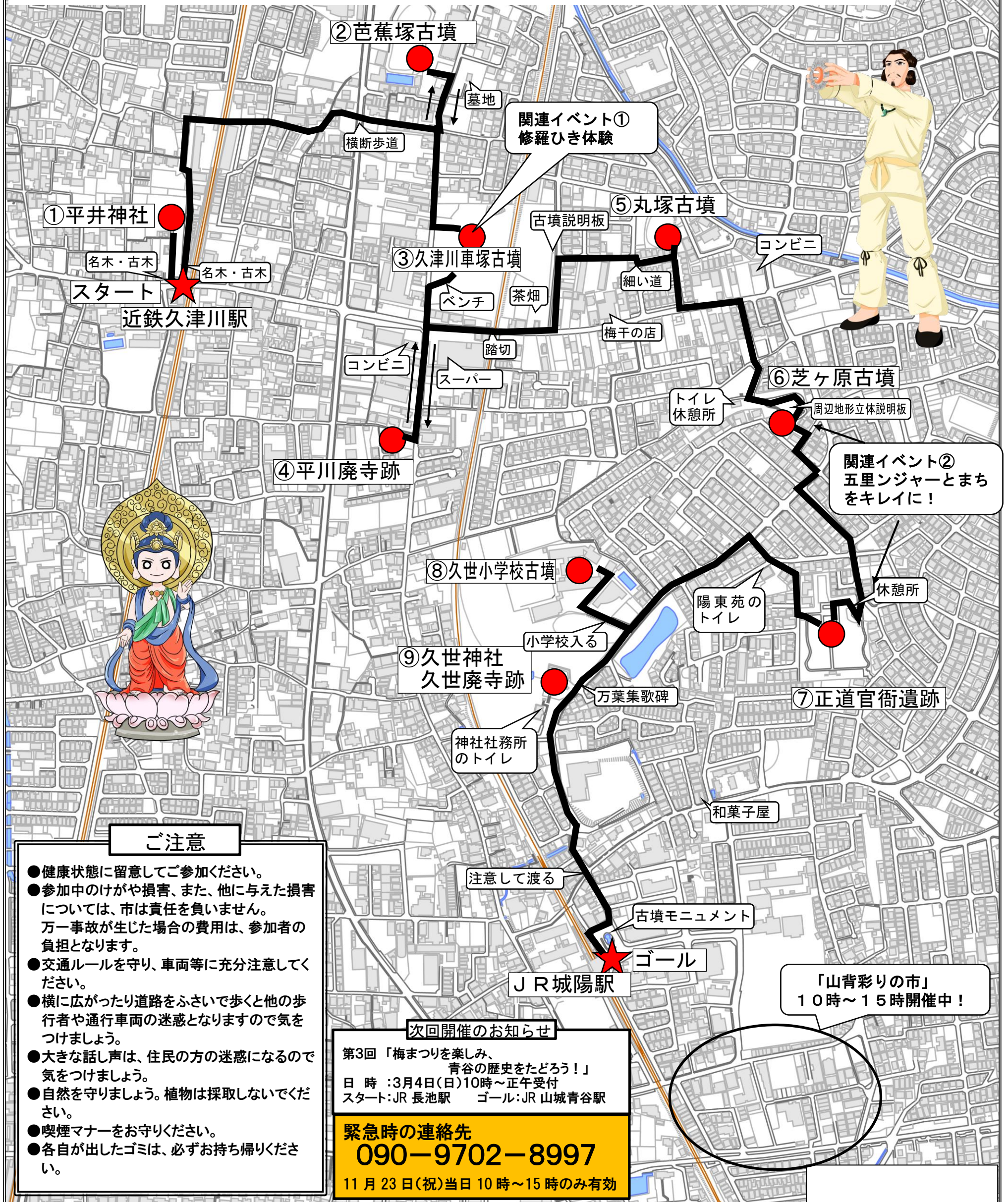


第2回 JOYQ エコミュージアム まちの魅力再発見ツアー
「久津川古墳群と古代遺跡を巡り、山背彩りの市へ行こう！」

近鉄久津川駅→(1分)→平井神社→(12分)→芭蕉塚古墳→(5分)→久津川車塚古墳→(4分)
→平川廃寺跡→(13分)→丸塚古墳→(5分)→芝ヶ原古墳→(5分)→正道官衙遺跡→(9分)
→久世小学校古墳→(3分)→久世神社・久世廃寺跡→(5分)→JR城陽駅



チェックポイント紹介

①平井神社

【本殿・末社若宮八幡社本殿・鳥居/府登録文化財】

旧平川村の産土神で、当初は「牛頭天王社」と呼ばれ、疫病から守る神を祀る神社でしたが、明治時代に平井神社に改称されました。本殿は、江戸時代初期の1645年に造営され、一間社流造で、細部の装飾は桃山時代の意匠をよく伝えています。



②芭蕉塚古墳

【国指定史跡】

5世紀中頃に築造された前方後円墳で、二段に築かれた墳丘には葺石と埴輪列が施され、周囲には周濠がめぐり、周濠を含めた全長は161m、墳丘長は114mあります。久津川車塚古墳に続いて南山城地域を支配した大首長の墓と考えられます。



③久津川車塚古墳

【国指定史跡】

5世紀前半に築造された山城地域最大の前方後円墳で、三段に築かれた墳丘には葺石と埴輪列が施され、周囲には二重に周濠がめぐります。外濠を含めた全長は272m、墳丘長は180mあります。南山城地域を支配した大首長の墓と考えられます。



④平川廃寺跡

【国指定史跡】

8世紀に造営された寺院で、塔を西、金堂を東に置く法隆寺式の伽藍配置をもちます。寺域は、東西約175m、南北約115mと推定されます。塔跡の基壇は一辺が17.2mあり、国分寺の塔に匹敵する規模があります。



⑤丸塚古墳

【国指定史跡】

5世紀前半に築造された前方部が短い帆立貝形の前方後円墳で、墳丘には葺石と埴輪列が施され、周囲には周濠がめぐります。周濠を含めた全長は104m、墳丘長は80mあります。大首長の地域支配を支えた最も有力な首長の墓と考えられます。



⑥芝ヶ原古墳

【国指定史跡】

3世紀前半、卑弥呼の時代に築造された最古級の古墳です。前方後方形の古墳で、後方部は東西約21m×南北約23mあります。後方部の中心には組合式木棺が納められ、銅釧や銅鏡、玉類などが出土しており、一括で重要文化財に指定されています。



⑦正道官衙遺跡

【国指定史跡】

8世紀前半から9世紀前半の大型の建物群が方位をあわせて計画的に配置されており、奈良時代の山背国久世郡の郡役所跡と推定されています。歴史学習の場として整備を行い、中心建物である庁屋・副屋・南門は柱や梁・桁などを復元しています。



⑧久世小学校古墳

【国指定史跡】

5世紀中頃に築造された直径27.5mの円墳で、二段に築かれた墳丘には葺石と埴輪列が施されます。芭蕉塚古墳を築いた大首長の地域支配を支えた有力者の墓と考えられます。現在は、久世小学校の中に保存されています。



⑨久世神社

【本殿/重要文化財】

久世廃寺跡

【国指定史跡】

久世神社は、旧久世村の産土神で、本殿は細部の様式から室町時代中期頃に造営されたと考えられます。一間社流造で、正面格子戸の上に唐草文様の透彫があしらわれています。久世廃寺は、7世紀に創建された寺院で、塔を東、金堂を西に置く法起寺式の伽藍配置をもちます。寺域は、東西約120m、南北約135mと推定されています。久世神社境内地として保存され、社務所西側で塔と金堂の基壇を示す土盛りを見ることができます。

